

健闘 阿南市が4位入賞

女子総合4連覇、小学生区間優勝

新春の阿波路を駆ける「徳島駅伝」が、1月4日から3日間にわたって開催され、16郡市のランナーが健闘を競いました。阿南市チームは、初日から激しい上位争いを演じ、総合4位入賞を果たしました。女子総合4連覇、小学生区間では優勝を果たすなど、来期以降に期待が持てる大会となりました。阿南市チームは、さらなる飛躍に向けて走り出しました。



さらなる上位をめざして
一からスタートを切る



今回で3度目となる采配をふるった森 泰英監督が、解団式で今大会の総括と、来期に向けての意気込みを語りました。

「3年前に、林前監督からバトンを受け、その間、自分で何ができるとかいろいろと考えながら取り組んできました。今期は、3位獲得を目標に挑みましたが、結果は4位。3位の小松島市チームと2分33秒差でした。今大会は、体調不良者、故障者が多く出た中で、走った選手をはじめ、控えの選手、スタッフの皆さんが力を合わせてこの順位を獲得できたと思います。来期は、新体制を整えて、一からスタートを切り、2分33秒差を詰め、さらに2位、優勝がめざせるチーム作りを行っていきたいと思います。3日間、温かいご声援をありがとうございます。これからよろしくお願いいたします」

小学生区間優勝！

大会史上初めて設けられた小学生区間で、男女とも区間賞を獲得し、小学生総合で1位となりました。



- 男子1位 児島雄一郎 選手
羽ノ浦小学校6年 (写真右)
- 女子1位 治尾優衣奈 選手
羽ノ浦小学校6年 (写真中)
米崎 陽海 選手
富岡小学校6年 (写真左)

受賞おめでとうございます

総合第4位入賞、中学生総合準優勝、女子総合優勝
優秀競技者賞 生田 琉海 選手、國行 麗生 選手、福良 郁美 選手
区間賞



- | | | | | | |
|----------------------------------|-------------------|-------------------------------------|-------------------|-------------------|------------------|
| 生田 選手 | 戸川 選手 | 國行 選手 | 松田 選手 | 福良 選手 | 小林 選手 |
| 生田 琉海 選手 | 戸川ひろの 選手 | 國行 麗生 選手 | 松田 悠陸 選手 | 福良 郁美 選手 | 小林 璃々 選手 |
| 阿南第二中学校3年 | 富岡東高等学校2年 | 東海大学3年 | 富岡西高等学校2年 | 大塚製薬株式会社 | 羽ノ浦中学校3年 |
| 4区(3.0km) 9分58秒、40区(3.0km) 8分51秒 | 23区(3.0km) 11分52秒 | 24区(8.9km) 28分 4秒、36区(7.3km) 22分41秒 | 33区(6.6km) 20分49秒 | 41区(4.2km) 14分15秒 | 42区(3.0km) 9分41秒 |

